

## 高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱

### 第1 事業の目的

本県の農業をけん引する優れた農業経営者の育成を図るため、ビジネス感覚に優れた県内の農業法人（以下「受入法人」という。）のもとで栽培技術及び経営管理等を習得するための研修を行うとともに、本県農業の担い手確保活動の補助業務を行う高知県地域おこし協力隊（高知県農業推進員 以下「推進員」という。）を配置し、市町村、地域担い手育成総合支援協議会（以下「地域担い手協議会」という。）及び高知県農業経営・就農支援センター（以下「農業経営・就農支援センター」という。）と連携して、経営力の高い法人経営者を育成する。

### 第2 事業の概要

- (1) 推進員は公募のうえ、1次選考（書類審査）及び2次選考（面接）により審査を行い採用する。なお、推進員としての適正を見極めるとともに、推進員となった際の円滑な活動につなげるため、2次選考の前に2週間以上4週間以内の期間において受入法人のもとでインターンシップを行う。
- (2) 推進員は、独立自営就農及び農業法人設立に必要な栽培技術及び経営管理を習得するための研修を最長3年間行い、研修修了後1年以内に独立自営就農し、将来的に法人設立を目指すものとする。

### 第3 事業の委託

県は、推進員の雇用、人材育成、業務管理及び生活支援にかかる事業の全般を受入法人に委託する。

### 第4 推進員及びインターン生

推進員及びインターン生に関することは、「高知県農業推進員（高知県地域おこし協力隊）及びインターン生（高知県地域おこし協力隊インターン）設置要綱」及び「高知県地域農業推進員（高知県地域おこし協力隊）募集要項」に定めるほか、次に掲げるとおりとする。

#### 1 推進員

##### (1) 研修計画の作成

ア 推進員は、採用後、研修計画（別紙様式第1号）を作成し、県に提出する。

なお、作成にあたっては、県、市町村、地域担い手協議会及び農業経営・就農支援センター等の関係機関（以下「サポートチーム」という。）及び受入法人から助言及び指導を受けて作成する。

イ サポートチームは、面談や現地訪問等により、定期的に研修の実施状況の確認を行う。

##### (2) 研修状況報告、就農届及び就農状況報告

ア 推進員は、研修状況報告書（別紙様式第2号）を毎月翌月10日までに受入法人に提出する。

イ 受入法人は、上記の研修状況報告書の提出を受けて推進員と面談し、研修状況の

評価を行い、当該報告書を四半期毎に県に提出する。

ウ 推進員は、就農後 30 日以内に就農届（別紙様式第 3 号）を県に提出する。

エ 推進員は、研修終了後 5 年間、毎年 7 月末までにその直前の 12 ヶ月間の就農状況報告書（別紙様式第 4 号）を県に提出する。ただし、経営開始資金の給付を受ける者においては、経営開始資金の就農状況報告の写しを提出することでこれに代えることができるものとする。

### （3）研修継続評価

ア 県は、会計年度ごとに、推進員に対して、技術の習得状況、就農及び法人設立に向けた準備状況などを確認し、次年度の研修継続の可否を判断するため、研修継続評価を行う。

イ 研修継続評価は、サポートチーム及び受入法人で協議のうえ評価を行う。

ウ 評価にあたっては、原則として推進員と面談を行い、研修状況報告書をもとに、研修への取り組み姿勢や習熟度等を確認する。

エ 評価区分は、A（順調）、B（重点指導が必要）、C（独立自営は困難）の 3 段階とし、C 評価を受けた推進員については、次年度の研修を中止する。

### （4）研修中における指導等

サポートチームは、適切な研修が実施されるよう、必要に応じて推進員及び受入法人を指導する。

### （5）円滑な就農への支援

サポートチーム及び受入法人は、推進員が研修終了後に円滑に就農できるよう、農地、ハウス、住宅等に関する情報を提供する等、就農準備への支援に努める。

### （6）法人化への取り組み

推進員は、就農後に次に掲げる計画を作成し、市町村の認定を受けること。

ア 青年等就農計画（研修修了後 1 年以内）

イ 法人化を目指す経営改善計画（アの有効期間満了後速やかに）

## 2 インターン生

### （1）インターンシップ完了報告

インターン生は、インターンシップ終了後、速やかにインターンシップ完了報告書（別紙様式第 5 号）を県に提出する。

### （2）インターンシップ中における指導等

サポートチームは、適切な研修が実施されるよう、必要に応じてインターン生及び受入法人を指導する。

## 第 5 受入法人

受入法人に関することは、別に定める「高知県農業キャリアアップ支援事業研修生受入法人登録要領」に基づくものとする。

## 附則

この要綱は、令和 6 年 9 月 30 日から施行する。

# 研修計画

年 月 日

高知県知事 様

氏名：  
(生年月日： 年 月 日 歳)

高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱第4の1の(1)アの規定により研修計画を提出します。

なお、本計画の内容を含め、本事業に係る対象者の情報は関係機関において共有されることに同意します。

また、実施要綱等の規定を遵守し、就農するための研修に励むことを誓約します。

## 1 農業を始めようと思った理由

--

## 2 就農時に係る計画

就農希望地		就農予定時期 (就農予定時の年齢)	年 月 日 ( 歳)
経営面積※ 飼養頭羽数	a・頭・羽 (合計)	農業所得目標※	万円/年
経営内容※	作目： a 作目： a (その他： )		

※ 就農5年後の目標を記入する

## 3 将来の就農ビジョン (生産物の販売方法、法人化に関すること等を記載)

--

4 計画を達成するための研修内容等

名称		所在地	
営農部門		研修 期間 (予定)	年 月 日 ~ 年 月 日
研修内容			

添付書類

- 別添1：研修実施計画（研修実施スケジュール、研修内容、習得する技術等が分かるもの）
- 別添2：同意書
- 別添3：身分を証明する書類（運転免許証、パスポート等の写し）

別添 1

研修実施計画

1 研修内容

年月	研修時間	内 容
年 月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
月		
研修時間合計		

2 習得する技術

- ・
- ・
- ・
- ・

<p>上記の研修内容で研修を実施します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>(受入法人名称)</p> <p>(住所)</p> <p>(電話番号)</p>
--

※上記項目について記載された研修実施計画等であれば、本様式以外のものでも可。

## 同意書

高知県知事 様

(保証人)  
住 所  
電話番号  
氏 名

下記の者が、高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱等の規定を遵守し、研修に励むことについて、責務を負うことに同意します。

### 記

(対象者)  
住 所  
電話番号  
氏 名

- ※1 居住及び生計を別にする者1名の保証人を立てること。
- ※2 保証人は、氏名を自署すること。また、身分証明書（運転免許証、住民票等）の写しを添えること。

## ○年度研修状況報告書（○月分）

氏名

高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱第4の1の（2）アの規定により研修状況報告を提出します。

1 研修実施日数、時間及び状況

別添研修日誌のとおり

2 研修実施状況

①学んだ内容	②習得度	③今後の課題

3 就農に向けた今後の課題、身につけたい技術など

4 就農に向けた準備状況

5 研修指導者による評価（※受入法人記入欄）

添付書類：研修日誌



## 就農届

高知県知事 様

年 月 日

氏名

以下のとおり就農しましたので、高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱第4の1の(2)ウの規定により就農届を提出します。

研修終了日	年 月 日	
独立・自営就農日	年 月 日	
就農地の市町村		
経営耕地 (a)	所有地	
	借入地	
営農作物		
国の経営開始資金の受給	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 未定	

### 添付書類

- ・農地及び主要な農業機械・施設の一覧、農地の権利設定の状況が確認できる書類、農業機械・施設を自ら所有し、又は借りていることが確認できる書類及び通帳の写し

## 就農状況報告 経営開始〇年目（〇年〇～〇月分）

年 月 日

高知県知事 様

氏名

高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱第4の1の（2）エの規定により就農状況報告を提出します。

1 独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。）

	既に就農している	年 月 日就農
	まだ就農していない ※	年 月就農予定

※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

2 営農実績報告

作物・部門名	作付面積（a）・飼養頭数等				
合計					
農業経営の構成 （対象者本人・家族労働力）	氏名	年齢	対象者との続柄 （法人経営にあたっては役職）	年間の農業従事日数※	担当業務
			本人		
雇用労働力	（人・日※）				

※1日の農業従事時間を8時間で換算

3 経営規模の報告

経営耕地	区分		面積（a）	
	所有地			
	借入地			
特定作業受託	作目	作業内容	実績	
			作業受託面積等	生産量
作業受託	作目	作業内容	実績（作業受託面積等）	

	単純計		
	換算後		

※「特定作業受託」欄に、作目別に、主な基幹作業を受託する農地（申請者が当該農地に係る収穫物についての販売委託を引き受けることにより販売名義を有し、かつ、当該販売委託を引き受けた農産物に係る販売収入の処分権を有するものに限る。）の作業受託面積等、生産量を記載する。

※「作業受託」欄に、「特定作業受託」欄に記載した作業受託以外の作業受託について、記載する。作目別、基幹作業別に、作業受託面積を記載するとともに、「換算後」欄に「作業受託面積÷作業数」により換算した面積を記載する。

4 報告対象期間における高知県主催の新規就農者等交流会（栽培講習会も含む）等への参加状況について

	参加した（回数 回）	交流会の内容 （対象者、実施 内容など）	
	参加しなかった		

5 相談実績又は相談したいことについて

--

6 計画達成に向けた今後の課題と改善に向けた取組

（別紙様式第1号の研修計画の「2 就農時に係る計画」の達成に向けた課題、改善策及びその取組状況を記載する。）

計画達成に向けた課題	改善策 （課題解決に向けた改善策を具体的に記入）	改善策の取組状況等 （改善策の取組状況、結果及び課題の解決状況を具体的に記入）

添付書類

別添1 作業日誌の写し

別添2 決算書及び直近の確定申告時の青色申告決算書（白色申告者は、収支内訳書）の写し

別添3 農地及び主要な農業機械・施設の一覧、農地の権利設定の状況が確認できる書類及び農業機械・施設を自ら所有し、又は借りていることが確認できる書類（変更がない場合、2回目の報告の際は当該書類を省略可。）



決算書

(経営開始○年目 年 月～ 年 月)

			計画※ 経営開始○年目 a	実績 b	実績／計画 b / a
農業 収入	○○ (作目)	経営規模			
		生産量			
		売上高 (円)			
	○○ (作目)	経営規模			
		生産量			
		売上高 (円)			
	特定作業受託分	経営規模			
		生産量			
		売上高 (円)			
	その他 (作業受託含む)				
経営開始資金等 (円)					
収入計 (円) ① (経営開始資金を除く)					
収入計 (円) ② (経営開始資金を含む)					

			計画※ 経営開始○年目 a	実績 b	実績／計画 b / a
農業 経営費 (円)	原材料費				
	減価償却費				
	出荷販売経費				
	雇用労賃				
支出計 (円) ③					
【参考】設備投資 (内容、金額)					
農業所得計 (円) ④ = ① - ③					
農外所得 (円) ⑤		総所得 (資金含む) (円) ② - ③ + ⑤			

※計画欄には、青年等就農計画に記載の該当年の計画値を記載すること。

## インターンシップ完了報告書

年 月 日

高知県知事 様

氏名

高知県農業キャリアアップ支援事業実施要綱第4の2の(1)の規定によりインターンシップ完了報告を提出します。

- 1 実施日数、時間及び状況  
別添インターンシップ日誌のとおり
- 2 インターンシップの感想、今後の展望等

--

添付書類：インターンシップ日誌

